（明治三十八年十二月六日第三種郵便物認可）
明治三十九年七月十三日　金曜日　光緒三十二年五月二十二日　滿洲日報第二百八十二號　（一）

# 滿洲日報

參市元百六吊百至六三吊二百
紅糧價錢五吊四百文至五吊
參市共上車三十餘輛
糧車共來七十餘輛
元豆六吊九百至六吊八百

一連紙　一連　一圓
一フールスカツプ　全　四圓
一中判洋紙　全　二圓
一半紙野紙　百枚　二十錢
一卷紙　四十枚綴　十四錢

一椅子　一圓五十錢以上四圓五十錢
一簞笥　三十圓以上三十五圓
一卓子　四圓五十錢以上十三圓五十錢
一卓子掛　六圓以上十二圓
一厨房用戸棚　七圓五十錢以上十圓

一縞毛布　一枚モノ　四圓以上六圓五十錢
一長火鉢　八圓以上十一圓五十錢
一箱火鉢　二圓以上三圓五十錢
一宜德火鉢　一對　六圓以上九圓

○報價目
每月收取八角代賣所及送報人并無分毫加增
○告白刊例
一行五號二十一字起碼登一日者每行二角每登十日行一角五分登月者每行每日一角登長年者價當面議
從減　每張四百文

## 特別廣告

### 告示

七月四日第八回懸賞捕鼠抽籤執行の處其當籤したる番號左の如し
一、當籤者賞金受領に付左の通り心得べし
二、當籤者は七月十五日迄に衛生局に到り當籤札を引替へ賞金受領す可し若し此期限を經過するときは其當籤効力は消滅す
三、當籤金額
一等銀五十圓　二等銀拾圓
三等銀二圓　四等銀一圓

### 譯文

七月四日第八回賞鼠拈鬮施行而左開得彩號目自示之後十日即七月十五日以內其得彩者各携原領執照往赴衛生局領銀可也若過期未來領銀時將來其票一、爲歸廢棄爲此特示
定爲　頭等銀五十圓　二等銀拾圓
三等銀二圓　四等銀一圓

第八回捕鼠懸賞抽籤當籤番號

一等　二等　三等　四等

二二二　一二一一一　一
一八○一二六八一○九○六八六三一
三四四五九五四二八八八一八一八五
二三五九四九一○一二二三五一○　九

二二一一一一一二二　一二　二二
○三五五八五○七六八八七　七二
三五七○○二六○四九二四三二四九
一二○二三三二七七九三八九七二三

二一　一　一二　一一一二一二
七一六○五三六一五五一一六一二八
七五一一六六三五九一七七八八九九
七四四一二一一八○五六九二二七○

一一二二　二一二二二　二一一
九二二一　七五七三一一三二二八
一四八○二二六五三一三六四○九一
二○八三四六七九六一六五五二五五

五　二　二　一一　一一
一五四九七　七八五五三一四　三八
四八七一一九○一六四五一五八八六
五七一五八五四一四六四四三九一二

## 日本郵船株式會社 瀛船出帆廣告

大連出帆　橫濱丸　十八日午後二時出帆　門司神戶行
乘船切符發賣は出帆前三時間ヲ限リ未明出帆ノ分ハ前日午後五時マデ
營口代理店　旗昌洋行（電話四六番）

## 大阪商船株式會社 營口出帆廣告

潮洲丸　七月十三日入港　東營口公愛碼頭橫
代理店　ブクレー兄弟商會　遼東洋行（電話二十三番）

## 瀛船出帆廣告

摩耶山丸　十三日　門司神戶行
第二乾坤丸　十四日　門司行
松茂洋行船舶部　海岸東稅關西　電話（五二七）

## ◢資本金貳千四百萬圓
## ◢積立金一千壹百五拾萬圓

### 橫濱正金銀行牛莊支店

本支店出張所
橫濱　神戶　東京　長崎　大阪　倫敦
里昂　紐育　桑港　布哇　孟買　香港
上海　漢口　天津　北京　大連　旅順
奉天　遼陽　芝罘　鐵嶺　安東縣
（電話第十番 支配人室）（電話百八番 勝手室）

## 正隆銀行

營業項目
一定期預金（長期存欵）　三ヶ月　五分　六ヶ月　挨年五分五厘　一ヶ年　六分
一當座預金（暫存欵）　挨年　四分五厘　日步　一錢二厘三毛
一小口當座預金（零碎暫存欵）　挨年五分一厘一毛　日步一錢四厘
一送金爲換取組先（匯兌）　東京、橫濱、大阪、神戶長崎、上海天津の橫濱正金銀行本支店
一貸附金（放利）　一般財產並に土地建物の管理を引受くると不動産抵當貸附金の委託を引受くると
一附帶ノ業務
軍政署認可
營口西北街第二百三十號　支配人　深水十八（電話二百十番）

本行受入の軍票及正金一覽拂手形は勿論墨銀小銀貨に至る迄精々御都合宜敷樣可相働候尚近々の內過爐銀の取引をも開始可致候

●ぬ號勸業貯蓄債券（五圓券）發賣

## 宅洋行

啓者敝行專賣綿紗粗布綿絲布荷花標布東洋緞子紋布手巾花巾洋傘火柴鐘表等類價值格外克已並且貨眞價實致敝行名譽日增前蒙官許在牛家屯設立鐵道運輸業以便貴客就近辦理各項事宜於敝行推廣招徠之意懇切明有華商賜顧本行專聘熟悉商情之華人宋厚田氏細心接洽款待周詳俾可面商一切事宜幸中外士商鑒其誠實無欺惠臨賜顧曷勝榮幸之至
總司理人　田中賴之助謹白
電話（店一八三番 住所五五番）
開設老爺閣街同盛德院內

## 東盛和

本號在營口創設二十餘年專辦出口餅油豆各等土貨進口棉紗布疋火柴洋貨糖煤鐵等貨並滙兌銀錢兼代客經理買賣租船裝運事宜營口廣東兩處自建碼頭能泊輪船二艘棧房地方寬大凡卸輪船裝卸貨物極爲利便圖貯油餅豆米麥更爲合宜盛置有輪船一艘名域多利能載重二萬担如有欲租船運貨及存棧貨物水脚棧租格外從廉貴客賜顧請到小號面議是荷
總司理人　梁亮卿謹白

## 東永茂

本號油房在營口創辦油搾生意多年以本營業非祗做油房壹業及經理買賣雜貨布疋等物并代客莊運汽船配載事宜三井行與本店素務交厚並與各南北客經理有年誠信相孚遐邇知之
正經事　潘玉田　副理事　金德魁
設在營口西北街路南

## 西義順

本號開設營口西街老爺閣前路南警乙第五號專營裝卸輪船上下各貨照料穩妥堆棧寬大凡中外士商賜顧者請認明招牌決不致悞
本主人敬啓

## 仁裕號

係營運各幣火輪船生意兼賣各樣洋什貨煤石等兼備
營口西大廟街路北警乙第十三號

## 志岐組

本組開設營口綏定門外專辦架造房屋及做工之事自今發售各種日本木料洋灰玻璃洋酒麥酒便利瓦等類價值格外從廉品質精良並且貨眞價實以致本組格外名譽其誠實無欺惠臨中外士商賜顧請到本組面議是幸
本主人謹白

## 永順洋行

本行在東京開設三百餘年專辦布疋此次得大日本政府特許設運各色布疋手巾綢緞綿子法蘭絨等貨來埠發售顏色鮮明俱照中國土布家樣自染決不退色價亦格外公道官商光顧請到本行面議
西北街西義順棧內　東櫃（電話九十五番）　西櫃（電話九十八番）

## 營口 承文信記書坊

現在西大街粵東會館前阜豐棧內專售古今書籍及石印教科新書石板石粉筆等一槪俱全如蒙士商賜顧者價照批發格外克已不悞
本號主人謹白

## 三井洋行

電話　第六十六號　第九十一號

啓者本行開創在中外通商各埠已有年歷所售棉紗、棉布、火柴、煤炭、糖、海參等各貨均皆物美價廉名馳遠近如蒙各商光顧請駕臨是荷

○發售新到洋白糖

### 倉庫部

今回倉庫所在地（青堆子精搗場上隣り河岸）の取扱所に電話を架設致し間貨物の出入其他倉庫に關する一切の件は同所へ御照會被下度願上候
（電話百二十八號）

### 經理部

○明治火險公司
本公司開立巳久分行上海、香港、天津、各地方中外馳名一槪章程仿英例一式遇事克已秉公以廣招徠有願保火險者請至本行面議

○發售日本白米

○東京水險公司
啓者本公司開設在三井洋行內已久實存資本百五十萬元、分行、新加坡、倫敦、孟買、天津、上海、香港、各地方中外馳名一槪章程仿英例一式遇事克已秉公以廣招徠有願保平安、水漬、兵險者、請駕至本行面議

啓者火災之害影響於商界者最鉅營口爲通商大埠百貨屯集資本浩繁有保險以維持之可以有恃無恐法至良意至美也小行經理日本明治火險公司已歷多年幸蒙中外所信用前有郭漁笙 王鹿芹 朱斐章 先生久在營口信義素著且於保險章程最能熟悉小行特請爲代理人以廣招徠使保險者便於接洽聲應氣求較之直接尤爲穩妥諒亦　諸貴商所樂聞乎如蒙　賜顧請逕至大德亨內面議可也

### 三井洋行啓

營地商務之盛大異昔年惟於火險一道以謂關於天數客惜保費孰知一家東本數萬金常存數十萬金之貨一遇不測非但數十年老業難繼即殷實東家亦覺受累無窮可見保險之有益豈淺鮮哉　僕等承三井洋行謬愛囑爲代理日本明治火險公司保險各事　僕等素知該公司及該洋行信義久著故敢代爲介紹且保費亦較他公司克已　諸公賜顧請　駕臨大德亨內面議不誤

王鹿芹　朱斐章　郭漁笙　仝啓

## 洋行

電話　第六十六號　第九十一號

## 飯塚工程局材料部

營口元神廟前（電話百三十五番）
弊局土木建築材料品の各産地と特約を結び廉價を以て多少に不拘賣却仕候間御引立の程奉希上候
一北海道産松大角材外種々
一石灰、石材、敷石、碎石、煉瓦等

## 志岐組 木料棧 材料出售

啓者本棧開設鎮口永安街專售鴨綠江之各種木料品質精良價值格外從廉克已凡中外士商光顧請到本棧面議
一日本石炭數種

## ㊐ 鐵道 遼河 裕和盛運輸局

（電話八十一號）
在東營口西北街旗昌洋行對門
啓者本號向在日本長崎開設數十年并鐵店在朝鮮國漢城仁川木浦旅順烟臺營口等處專賣中外雜貨疋頭食物器具酒類兼代客報關裝船裝車今又承辦東清鐵道運輸局代客裝運貨物各車站均設分局格外周到不悞主顧
總司理主人　周鶴雲
運輸部主任　高濱麟太郎　謹啓

## 丸重轉運行

啓者本行前經關東總督之特准開辦東清鐵道轉運行專代客裝運貨物安全速達價亦格外公道以致名聲日增今又各車站均設分莊運輸決無誤如蒙貴商光顧請面議是荷
營口西北街（電話十八號）
既設分局　牛家屯車站（電話四十六號）　遼陽、奉天、昌圖各車站

## 銃砲火藥 軍刀販賣業

本行蒙官准專賣各種洋鎗洋炮以及火藥鎗彈等類物美價廉零整發售如蒙中外士商賜請至本行面議可也
官許商　武田洋行
營口元神廟街第十號

## 關東玻璃公司

本公司自造各項玻璃器物貨色精工市價從廉
光顧者請至營口永世街
第五號門牌便是

## 青堆子 菅野玻璃廠

玻璃器什遠運必有破壞從價不廉玆本主人開辦玻璃廠特聘許多好手藝之人自造各樣洋燈罩子瓶碟等凡所有玻璃器什類一槪發賣價值公道主顧不誤官商幸紿顧光特告白
本主人謹白

## SP 糸平公司

本舖在大阪開業以來一百餘年今特於本埠開設支店所有發賣物品貨美價廉如蒙中外士商賜顧請至本行購買可也今特自製布類列下東洋各色絨布毯子各式被面各色布疋各種綢布其他一切織物槪行發賣並特約販賣（正日光）皮酒價及各樣雜貨尤廉減特此廣告
朝日ビール特約大販賣
營口元神廟街元神廟南邊路西（電話一百九十二號）

## 遼河運輸 同濟公司

本號經官准由營口包運東清遼河各埠車船貨物凡容商有運之貨望交本號及各處分莊運送決無悞失如蒙貴商光顧者請向本號面議特仰遇知
營口南永世街　同濟公司總局
馬蜂溝　同濟公司分局
營守屯　同濟公司分局
通江子　同濟公司分局

## 日本官造紙煙專售告白

本號現開設在大連、安東縣、營口、遼陽、奉天、鐵嶺、等處專售日本官造紙煙
朝日（紅旭牌）大和（雲花牌）敷島（蓬島牌）媽媽咧（軍旗牌）隆佑來福（雙仙鶴牌）利（百合花牌）撻利（櫻花牌）斯達（星象牌）哥耳天巴德（蝙蝠牌）等九種及煙絲各樣
東營口西北街（舊代々木公司）
日本官煙營口專賣處

廣告料
一特別廣告一ヶ月以內銀十五仙乃至十…
一長期連揭減價面議
發行所　清國營口中盛街　滿洲日報社（電話二九番）
Rates for Advertisement 20 cts. per line.
Payable in Advance. Postage Included.
The Manchuria Daily Report Office. Newchwang.
Telephone No. 29.

社告

# 我社の一週年 本紙の大發展

來る二十六日は營口占領第二次記念日にして又我社創立第一週年に當る乃ち本紙は此記臆すべき吉日を機とし我社の大發展を行はんことを期し既に新式印刷機を購入し活字を一新し職工を增加し新聞印刷以外汎く一般印刷物の注文に應ずるの準備を整へ紙面亦從來の六段を改めて七段組振假名附とし唱めて其內容を豐富流麗ならしめんが爲め更に記者を增聘して已に其發途に在り創刊以來殆ど醉生夢死せる我紙は今や滿一年にして始めて活躍の時機に到達しぬ因て我社は當日の吉辰を祝すべく特に本紙を十二頁とし記事を精選し趣味を多樣にし以て讀者平生の眷顧に酬ゐんとす其如何なる趣向を以て江湖に見ゆるかは請ふ之を同日の紙上に徵せんことを謹んで豫告す

一、當日の本紙は特に數万枚を增刷し廣く一般に配布するを以て廣告の效能殊に顯著なるを覺ゆ依頼諸君は本月二十日迄に申込まるべし

一、營口占領第二次記念日及び本紙一週年祝賀の詩、歌、俳句等を寄せられんとする諸君は廣告〆切期限と同じく二十日迄に編輯局へ投寄を乞ふ

七月　日　滿洲日報社

## 東京電報

●幼年學校卒業式 （七月十一日發電） 十日中央幼年學校卒業式を擧行す

●伊集院氏の轉任 駐天津伊集院總領事は英國大使館參事官に轉任の事に內定せり但し十五日頃東京發天津に一應歸任の筈なり

●英大使の請待會 英國大使マクドナルド氏昨夜我海軍要部の人々を請待し亞提督を紹介せん爲め晩餐會を開けり

●陸軍三次の大更迭 凱旋後陸軍に二回大更迭ありしが今回又々第三回の更迭を行ひ旅團長聯隊長間に大異動を見るべしと傳へらる

●控訴院長の異動 長崎控訴院長松室致氏撿事總長に轉任の結果控訴院長間に更迭を見ん

●燒打事件有罪判決 東京地方裁判所に於ては昨年九月燒打事件被告百四名に對し內十四名を除き孰れも有罪の判決ありたり

●東亞副社長上京 露國東亞汽船會社副社長海軍少將デリウセン氏上京せり

●露國軍法會議結了 （七月十一日發電） 日本海戰に於ける露國降將問罪に關する軍法會議は此程愈々判決あり魯提督參謀長大佐クラピーセコロンク外三名は死刑提督ロツゼストウエンスキー以下全部無罪を孰れも宣告せらる

## 雜報

●出洋大臣の奏議 清國出洋大臣か英國に於ける政治考査の要を兩宮に報告したるもの左の如し

英國は歐洲文明最著の國として一切の政治規模に東方各國と大に異る所あり其政治の法を考ふれは實に數百年間の慣習を積み時代の變遷に從ふて漸次之を修改せるを以て倉卒の間に其源流を洞悉せんと欲するは誠に至難の事に屬するなり

臣等連日隨行の諸員を隨へ地方各局署海陸軍及私公學校小大工廠に赴き及ひ議院警察裁判監獄市會等所に到り詳細觀覽を加へ以て緊要機關を考へ又英國政治專門家博士の講話を聽ひ以て其原理を求め大抵英國の政治立法は議會之を操り行政は大臣の責任として刑典は司法之を掌り君主は以て此等の諸權を總攬す其諸政の改廢は都て上下兩議院の議法協贊を經たる後樞密院より君主に奉呈し裁可を得て施行す故に一事の興る必ず衆人の討論を經るを以て耳目の及はさる所なし一事を行ふ必す君主の決裁に俟つを以て事權僭越の虞なく秩序整然百官之を承流し混亂の狀なく君主は唯上に垂拱して而して優遊の樂あり

若夫れ外交軍政立國の要圖に關するものは樞府との間に權衡あり以て權宜の緩急に備ふ是れ行政の規模なり一國精神の所在に至りては海陸軍の強盛工業商業の經營に在りと雖も其特色は實に地方自治の完密に在り全國の制は府を分ちて鄉となし鄉を分ちて區となし區に長あり鄉に正あり府に官司あり皆地方より之か擧充を行ふを以て風土人情を周知せさるなし凡そ地邑民居溝渠道路勸工興學救災恤貧等の地方事務に關するものあれは地方人より行

●滿洲貿易の前途

滿洲貿易は年を逐ふて增加し三十六年には貿易額七千六百萬圓ありしに昨年は九千七百六十萬圓に上り輸入額七千八百六十萬圓に及びたるか此輸入品の大部は直接生產に必要なるものにて綿糸綿布石油麥粉海產物等なるか其主要なるものは綿布にて十年以前には米國より三萬俵の輸入ありしか昨年は十八萬俵、英國よりは六千俵、日本よりは僅に四千俵に過きす滿洲貿易の振はさる甚たかりしか各紡績會社にては滿韓輸出組合を組織し一時多大の損害を顧みす又三井物產は無手數料にて販賣に從事し居れは來年度に於いては少くも三萬俵の輸出をなし逐次增加せしめ滿洲をして本邦綿布輸出の好市場たらしめん希望なるか今まで滿洲貿易の關門は營口のみと謂ふて可なりしか大連の自由港となり淸國稅關より定規の稅金を徵收さるゝも尙營口通過に比し三分の一の利益を得ることゝなれは自ら營口貿易額は減し大連貿易は盛大に趨くへしと

●北京通信 七月十日 特別通信員

拜啓社中諸彥筆硯益御淸穆欣慰の至に堪へ候陳者當地外交界は所謂外交團の避暑期に入り爲め頗る落寞を極め目覺しき新聞も無之候例の露淸談判は前月以來兩國の密約問題に關し行悩みポコチロフ氏と唐紹儀氏との間に衝突を來たせし結果遂に狡猾なるポコチロフ氏は數十枚に亘れる長文の書を慶親王に送り一々唐紹儀氏の露國の提案に反對せる點を列擧し唐侍郎は某國と聯絡して露國の正當なる(?)要求に絕望的に反對する者にて毫も妥協の意思なけれは此上會議の餘地なしと拗ね斯の如き狀態なれは貴國より唐紹儀氏に代るに他の大官を以て談判委員とされたしと要求し外務部の其要求を容れさるを奇貨とし露國は既に讓れるに支那に於て是を聽かされは最早會議の餘地なしなど詭辯を弄して會議を遷延せしめし爲め數十日の間全く一度の開議をも見ず殆と世人をして露淸談判なる者を忘却せんとするに至たらしめ候然るに此間に於ける露國の北滿洲經營計劃東淸鐵道の複線計畫等の警報頻々淸國政府に達し候者から流石に呑氣なる淸國大官も大に驚ろき一面露國政府に抗議して滿洲問題未た議定せさる間は山林伐採礦山採掘等一切の違法行爲を停止されたしと迫り一面には露公使に速に露淸談判を再開せんことを催し候併し露公使は淸國の照會を握り潰したる儘何等の回答をもなさず飽迄ヅウヽしく構へ居り候爲め淸國に於ても終に我慢しきれず終に去る八日唐紹儀氏を露公使館に派し露淸談判を開始せしめ候併しなから元來一方グズヽヽと談判を引延べ其間に於て着々北滿州に於ける根據を固めんと目論見居る露公使は種々口實を設けて北滿州問題に論及するを避け終に不得要領にして會見を終りし由に御座候目下北京に於て傳說せられ居る露淸談判は秋迄延期するとの說は全然根據なき想像說に候へ共若し此の形勢にて押し進まば秋に至たるも尙決定せさるへきは想像に難からず候然らは則ち淸國は此の長日月間に於ける露國の北滿州經營を如何にして防止せんとするか若し露國の北滿州に於ける勢力か其根株を固めし時代に於て露淸協商決定すと雖も亦何の益する所か候はん嗚呼北滿州の前途實に危からずや

●遼陽の領事館分館 遼陽軍政署は本月を以て撤退し直に領事館、張所を置くに至るへき事は同地特電により前号の紙上に記載せる所なるか同電文中堺書記生副領事として來任すへき由記せるは電文の誤譯にて副領事には曾て天津に在勤せる速水書記生昇任赴任を見るへく堺氏は、席書記生として取敢へす來任すへしと傳へらる此說信に近きか如しと遼陽通信の一節に見えたり

●鐵嶺の軍政撤去 遼陽と前後して軍政の撤去せらるへきは鐵嶺軍政署なると亦遼陽電報の報する所なるか撤退後は直に副領事館を置き昌圖通江口法庫門を管轄すへく副領事として天野恭太郞氏任命せらるゝことに決定し氏は已に東京を出發せりといふ

●鈔關長の更任 當地鈔關長蠟山氏は關東州民政署へ轉任を命せられたるに付後任として前々鈔關長黑澤禮吉氏營口稅關副稅務司の儘鈔關長を兼任することゝなれりといふ

●奉天新民間開通 奉天新民屯間の鐵道は本月末頃に至りて一般旅客貨物の爲めに開通さるへしといふ

●歐文電報取扱開始 本月五日より西旅順軍用通信所に於て日韓滿韓發着歐文電報取扱を開始せるか淸國語の電報は電報新編により記載したるものに限るといふ

●遼陽兵站宿舍の廢止 遼陽に於ける兵站宿舍は這般廢止となり此に換ふるに同地沼當の旅館を指定し宿泊の便に供することゝなりたるか其指定旅館は西塔ホテル、遼東館、滿洲館、滿洲ホテル、遼陽館、浩氣館の六戶に內定せるものゝ如し而るに從來遼陽の旅館は料理兼業にして以上六戶と雖も兵站宿舍として不都合の點多きに付愈々指定旅舍と爲る曉には料理部との限界を明白ならしむる筈なりといふ

●大連の彩票當籤 大連なる第八回彩票抽籤の結果頭彩二彩三彩の番號數は左の如くにして依然大連在住者の手に落ちたりといふ

一彩　一五、五二二
二彩　一六、六一〇
三彩　六、九八九

●銷夏錄 散步道人

占者の獨白

さあ見て遣らう、何でも直ぐ分かる。吾儕は薄暗い往來の下水際にふんだんに燻つてゐる土鼠の樣な易者とは、抑前世からの別人だ。ふん能く御氣を付けて御覽うじろだ。第一、算木も筮竹も紙魚臭い易書も使はない。一体太々しいやあの眞似は。算木が何だ、筮竹が何になる。なに吾儕だつて筮竹の揉み方を知らねえぢやねえ易者の文句も知らねえぢやねえ、亢龍有悔、盈不可久也………七面鳥牡丹餅、ちやんと心得てゐらつしやる。然し吾儕は嫌だ。あんなくだらない事はしねえ。うんくだいと言へば、今時の野郎か全躰七くどい。昔の人間は、月は動いてる者だとぬかすと承知しねえ。なあに御月樣は御動きにならねえ、御中氣ぢやねえか御動きにならねえ、動くと見ゆるは是れ人の動くなり、人止れば月亦止ると言つた者だ。それで論が事濟みで、へえそんな譯ですか、わつちや些つとも知りやせんでしたと斯うだ。何うだ強勢だらう。今の奴等に昔の人間樣の爪の垢でも煎じて飮ませて遣りてえや。今出來の野郎は、御月樣は御動きにならねえといくら言つても、中々温和しく引込まねい。一寸しんねり強い樣だが、なあに、失れおやお前さんお月樣の所へ御出でになりやしたか、確實に實撿の上でげすかと尋ねると、えツへゝゝと笑やがる。さうだらうよ、大川の一錢蒸滊へ乘つても船暈のする手合だもの、天から風船玉へ乘れつこがありやしねえ。此間も吾儕の內へ來た野郎の喉つ頸を締めて、さあ何うだと言つても、月は動く。如何なひまな吾儕だつて師走の蟋蟀の樣な情ねえ聲でぼうの燃えさして、何の因果でそんな勘違ひをしやがると言ひ〳〵、其奴の尻つぺたを嫌つて程打んなぐつたら、とう〳〵逃げて行きやがつた。あつはゝゝ。飛んだ所へ話が逸れたが、吾儕のは筮竹も何も使はねえで算盤珠をばち〳〵と彈く。二進が一進、二一天麩羅の五、九一かな一成、けん一ぶたうさつさうの一、はゝあなゝ君と、お前さん達の待人の顏がありや〳〵と方寸の裡に萌して來る。揚太眞流の瓜核顏だらうが當世向きの圓ぽちやだらうが、ちやんと此の腦中へ出現します。今阪餅だらうが、御多福だらうが。顏どころか心までも見拔くから堪らない。此の圓ぽちやめ、人も有らうによ、鼻の下の長い鮫膚い猫脊に蓼喰ふ蟲も古い奴だがと思ふてえと、これだ〳〵山吹だ、ちやんと渡りが付いてゐるのさ。此間は借金で頸の廻らねえ男が來やがつて、何うも商賣が巧妙く行きやせんが店の方角でも惡るいんですかと不景氣な聲を出す。そこで例の如く二進が一進、二一天作の五……一体お前さんの酒の飮み樣が吝つたれだ、朝酒でも飮みなせえと言つて遣つたら、大將烏天狗の樣な面を脹らかして、見料も置かないでつうと雲隱れだ。吾儕も一旦ば交番へ訴へ出やうと思つたが、あの埃だらけの泥鰌髭に頭を下げるのもあんまり器量を揚げた話ぢやねえから、ゑゝ儘よと大枚三錢をふいにして仕舞つた。此あんな兵六玉に吾儕の御言葉は分からねえ。地藏の前の緣日には紹の羽織を着た乾大根の樣な男が來て、あたしの金時計が紛失しましたが、何處に隱れて居りましやうか。そこでぱち〳〵〳〵、へえあの天麩羅ですか、あれならお前さんの右の袂でげしやうと言つたら、袂の中へ手を入れて、やこれは何うもと言つてすたこら〳〵。あもし見料は何うしやしたと言つたら、父母未生以前と言ふ樣な面構へをして、五錢銀貨を投り出すので、二錢お釣を出して遣つたな。餘つ程間拔けな乾大根だ。

●目睹耳聞

一昨日の京城電報に據ると韓皇詔勅を發して其實職に在る者と雖公事に非らされは宮中に出入するを禁したそうだ固より我統監の指金であらふがこれは尤然るべき儀である▲韓國の役人根性の汚いことといふたらドイツもコイツも高師直そつくりで諂諛は遣ふ賄賂は取りはうだい下から出れば附け上る代りに抑へつくればどれ程迄も小さくなる所謂硬直の臣なるものは藥にしたくも無いのぢや▲自己の進路を拓くが爲に權門を叩くのは決して白晝はやらない暗夜人の寐靜まるを待つて裏門からコツソリ這入つて鷺坂伴內的に犬蹲に踞ばつて要件の筋を申上げるので其間には他人の中傷讒誣到らさるなしで勿論加古川本藏の役目である持參の黃金三百枚は屹度膝行頓首する其前に置かれてあるのぢや▲スルト數日ならずして彼の佞辯は黃金の光と共にそろ〳〵効力を顯はして來て忽ち若狹の介の癇癪玉破裂し鹽谷判官の腹切りともなるような大騷動がオツ始まるのである▲近くば外臣迄も巧みにこの手段を應用して元の露國公使ウエーバー夫妻が閔后に取入つたり僅た先頃まで何とか云ふ獨逸生れの妖婆まで嚴貴妃の羅丸オツと腰の蝶番を握り占めたともある▲韓皇此の弊に鑑みて以後は屹度この手合を近づけと云へは朝野の爲に寔に結構千万であるが實際どうだか當にならない

## 日報俳壇 野梅選

課題集句選 其五

やり水に影ありなつの宵の月　鯉峰
なつの月小錢數ふる苦力哉　同
○貧に處す洗ざらしの單衣かな　同
制服を單衣に更て散步かな　同
池に蛇鎌首わげぬなつの月　牛骨

聖書をよみて

○罪濯ヽヨルダン河や夏の月　同
草の上にぐつたりしたり夏の月　同
○夏の月波間におちて碎け鳧　同
◎風捜に滿ちて蠅みな飛てけり　同
我句ならす蠅覓に度すべからず　同
單衣着て畏まれ跪坐せし儒生哉　同
犬が門守つて居るよ夏の月　千曲

▲夏季雜題 期日又句數をかぎらす
▲課題 雲の峯 蟬 午睡 七月末日まで本社編輯局俳壇宛に御投寄を乞ふ

正誤 風下は藍のかをりのひとへ哉　竹醉

汽車 關內外鐵道 上り 營口發前八、一〇 七、〇〇 溝幇子同九、四五 九、〇〇 錦州同后三、四五 二、〇〇 下り 山海關發前七、〇五 錦州同后三、二五 溝幇子同二、四五 四、四五 二、〇五 四、二〇
新民屯發前六、〇〇 溝幇子着同九、一五
東淸鐵道 上り 營口發前六、三〇 后九、三〇 下り 大石橋發前八、一五 后二、一五
新民屯着同六、一五 溝幇子發后三、〇〇
淡谷 本號開設營口東靑堆子發賣 柏木柏木元料紅糸料木油松方料元木大小
會席 營口警務課
和洋諸雜貨 奉天小南門ノ後 中越洋行

天氣豫報 營口地方 自十二日午後六時 至十三日午後六時

## 短篇小說　幼友達

吹田蘆風

二

斯くて兎角其子と相親むの機を得ざりしが、と或る日の午後、予は唯一人裏門を抜け出でて某の華族の家の前を辿り行きぬ。此處は兩側に杉樫等の木立深きいと寂しき通なり。右側なる黒塀の盡きぬる處には、高き築地續きて、櫻の木植ゑられたり。彼方より學校のかへさと覺し、鞄提げて來る子の近づくを見れば彼の子なり。

予は譯もなく面恥づかしくなりしが、此の好機を逸してはと、滿身の勇氣を鼓して禮を做しぬ。其子も予が顔を少しは見識り居たる事とて帽を取りぬ。渠も面赤らめぬ、色白の細面、口元締まりて圓らなる眼、女の樣なる羞含みしは、謂はゆるお坊ッちやん育ちなればか、心ばへ誇らかなるあはひに、何となくうち沈みたる景色は、の見ゆと思ひしは思ひなしにや、予は話題のつて失はざらむが爲に、つと築地に登り、杉菜といふ草を摘み取りて、其名を知れりやと問ひぬ。

「君、此の草の名を知つてるかい？」

「僕ア知らない。」

友も來りて、其草を摘みぬ。予は誇るやう、

『此りやれ杉菜と云つて、土筆ね――君知つてるだらう――彼れはこれの花だよ。』

「僕ア未だ學校で博物を教はらないから、そんな事は知らない。君何年生だい？」

「ナアニ、僕だつて博物をやりやしないのだけれど、――此の草は牛込には腐る程あるよ。僕は愛日小學校の高等科一年生だ。君は？」

「僕ね尋常四年、麴町の富士見學校の、――君年齢は幾歳だい？」

「僕ア十二」

「僕も十一だけど……病氣で學校を一年休んだから……」

其口氣より察するに、友は予と同年齢にて、一級下なるをいたく口惜しく思へる樣なり。予は予が名を云ひて友のをも促せば、木村鎌吉といふなりき。斯くて諸共に家に向ふ途中、はや永の朋友の如くなりつ。

「君、今日僕の家へ遊びに來ないか、器械体操をするから。」

といふに、友は斯道の達人にや、足掛も出來る、君は懸垂出來るか、といつて、予はしたたか杉菜講釋の復讐をぞ取られける。其日は夕暮時まで、予が家の裏庭にて共に遊び暮らしぬ。

## 雜報

### ●祝賀催しの彙報

▲營口占領第二次紀念祝賀に關する催しは各方面を通じてさ／＼怠りなかりしが就中旅館料理店組合員諸氏の熱心なる事は實に驚くの外なく殊に第三、金城館、日本館の門前には人と車の山をなし室内には三味となく太鼓となく破れんばかりにドンチャン／＼其下稽古に不景氣の今日此頃時ならぬ賑はしさを増せりと謂ふべし今三區の各所屬料理店及び人數等を聞き得たるを以て左に掲載する事とせん

▲第一區、委員長　粕谷忠兵衛氏(第三)
万梅、松の家、松月亭、今金、柳亭、玉壽司、千鳥、日營ホテル、東京樓、長崎屋、旭館、晏海樓、新二葉、明石館、君松屋、神戸館、丸一旅館、越川亭、竹生館、一力、第三樓、

▲第二區、委員長　齋藤富次郎氏(金城館)
(人足未定なるも約八十名)
沖の島一、福助亭一、蝶夢三、紀の國屋二、梅月二、公樂園三、金城館一五、第一樓四、東京亭六、菊の家三、樂々亭三、花の家三、戰勝亭二、東京樓支店二、大和館二、吾妻二、初音二、三日月三、太陽樓三、金波樓三、醉花園六、醉月六、翁亭二、品川一、高松一、第二大吉二、
合計人員八十三人にして此内藝妓二十二人酌婦六十一人なりと

▲第三區、委員長　三野傳造(日本館)
日本館一〇、祇園屋七、東京館三、万直し四、梅の家三、三洲館三、吉野亭二、菊水三、しんねて一、廣田屋二、日の丸館一、海陸館一、滿月三、琴聲樓二、都樓三、玉塚三、大吉二、芝金二、入舟四、喜樂二、高砂ホテル三、望月二、福屋一、
合計人數六十七人にして其内藝妓廿五人酌婦四十二人なりと

▲尚當日の出し物は第一區第二區は未定第三區は長唄夕すゞみ、相生獅子の三種を演じ日本館喜代八只管其局に當り六七十の者に夫れ／＼稽古最中なりと因に各樓出演者の姓名は追て掲載すべし

▲第三樓男衆の催し　第三にては支配人菊田鉢之助以下三十餘名の男子種々協議を凝し當日最も人目を惹くべき奇抜なる催しをなさんと云ふ兎に角當日紀念日には風俗を亂さゞる限りは滿腔の熱血を注ぎ在留同胞は一人も殘らず大に此光輝ある吉日を祝せざる可らず

### ●四圓八十錢の妾(一ヶ月)

妾の相場も斯く下落しては隨分心細き事なり、茲に永世街一力に申す御令孃あり此妓生れ落チての多情者と見え一ヶ月程以前迄酌婦奉公を勤め居りたるお玉と男と云ふ名前が附けば同胞は云ふに及ばず清人の苦力で御座れ決して跡へは引かぬと云ふ豪尻女然るに數多お客のある中に永世街の藥屋三木の番頭某には特別の扱ひをなし今日此頃の暑さ以上の逆上かたに番的も憚からず互にお定まり文句の末は夫婦なんてな御協議なれど悲しや番さんは親方持チの躰自然收入も多からずお玉を膝元に置く譯にも行かず逢ふ度び毎に愚痴の零し合ひをなし居りたるも俗に云ふ無き袖は振れぬ喩、互に天運の來たるを待てば海路の日和ありてな事で辛抱なし居りたれど一向日和の御効驗もなく待チ草臥れて終には兩人相談の上一家を構へる事となりて食料其他諸入費はお玉がお針仕事をなして儲ける事となり番さんは四圓八十錢の家賃を負擔する事に相談一決してツイ一ケ月程以前安物妾の巣窟なる中根町とかに引移り細き烟りを立て居りしと扨ても世の中は種々樣々なり

### ●服裝規定違反者の數々

獸類にも等しき清人さへ躰を露出するは非常に恥となすにも係らず同胞中實に見るに忍びざる醜裝をなして大道を潤歩せる人々の多きは實に嘆かはしき至りなり今一昨日及び昨日に渡りて憲兵より大目玉を頂戴したる連中は元神廟小川留吉、永世街大工高橋熊吉、同大工加藤孝吉、西北街大竹達之助、永世街岩見や方伊藤良吉、元神廟田中善助、一力方石田滿助と云ふ誤連中共なり

### ●太陽樓のお灸

永世街滿人專問店太陽樓にては一昨夜明けの三時頃迄も遠慮なくドンチャン／＼と三味や太鼓で騷ぎ居りたる所を其筋の憲兵に認められ散々／＼お小言を戴きたりと不都合な樓主なり

### ●滿洲座鐵嶺に赴く

既記の如く軍隊慰問の爲め遼陽にて開演せし同座は去る十一日遼陽を打揚げ即日鐵嶺に乘込みたりと

### ●遼陽滿洲座瞥見評(二)

厄介坊

▲彦山權現六助住家の段　舞臺の裝置は例によりて遺憾なくも普通此の狂言には鶯の鳴音を添へ梅樹に對する自然の妙と長閑なる山家の景を描寫する筈なるにこれを欠ぎしは物足らぬ心地せり、(春日井氏)の毛谷村六助最も適役物に勤かぬ武勇の六助が孤兒の憐を偲び感慨充ちて斷腸する所など慥に手應し此の厄介坊も窃かに暗涙潛々として爲に巾を濕したり最後に京極内匠の敵なるとお園の物語りにて始て知り痛憤扼腕する所作は滿場大喝采唯惜しむらくは餘り落付拂つて白科鈍き樣に思はるは僻見か、(伊勢氏)のお園に何の不足あるべきや一體此の伊勢氏は大識法向き惡役を除きては何でも御座れと云ふ鹽梅、臺詞は飽まで鋭く高く且つ澄渉りて明晰り這は同氏特得の長所殊に女形に扮し臺詞の一層引立つて見ゆるは最も妙、山賊と狙ひし六助の山賊ならで日頃戀慕ふ許嫁而かも譽高き劍術達人の六助なるを識り心機一轉吾を忘れて無我夢中嬌笑を送る此の所作工合は實に絶妙拍手喝采伊勢氏にして初めて演じ得るなり(増田氏)の母お幸も缺點なく(平川氏)の京極内匠は同氏の敵役他に比を見ず(作間氏)の斧右衛門拔目のある筈なく(福田氏)の忍びは輕妙御苦勢に存ず(繁子)の八十松本年取つて四才の少童愛らしきは素より事滯なく無事に演り除けたるには大出來近頃の愛嬌種なり

▲菅原車場　梅松櫻既に樹木中の呼物これに扮する三氏は同座の呼ものとて何れ劣らぬ華方而かも(作間氏)の松王(伊勢氏)の梅王(春日井氏)の櫻丸善くも揃ふて斯く適役のありしぞ、臺詞の太き體軀肥えの作間氏松王に扮して貫目慥かなもの、(伊勢氏)の梅王意氣憤慨啖痾を切る所作淋漓として滿場の大受(春日井氏)の櫻丸始終一種の煩悶を帶びて尚且つ忠憤に猛る所など呼吸善く消化し付けたるは大出來なり由來櫻丸は見榮のせぬテレ役にて梅の如く溌溂的に滿座の喝采を呼び難く始終憂愁を帶ばざるべからざる難役、此の難役を呼吸よく演り去りたる春日氏の勞多とすべし、平川氏の時平公一種の凄味ある臺詞は同氏の特長なれば扮裝と臺詞を以て掌大の車上に時平公の姦惡を遺憾なく發揮して申分なし唯獨望すらく松王の扮裝(顔作り)少しく若きに過ぎたるやの感ありモー少しと云ふ所

### 投書かご

▲人非人のおふじ婆は確に小請負人高橋治一方に居て惡事を巧んだのです其參謀は洋妾上りの同家の滿妻です(天眼通史)▲南永世街の道路は其筋にて淤泥を浚へて道路の眞中に置きたまゝであるから天氣好きには靴を沒する程の穢土が風を卷て起り昨日の降雨には實に車軸を埋めて通行が出來ぬ恐らく營口第一の惡路ならん早く改修して下さい敢て其筋に懇請する所なり(住民總代)▲雇員の收賄的行爲云々の投書を見て憤慨に堪えぬソンナ奴は明瞭に筆誅して貰いたい同僚の面汚しだから(同僚生)▲○○ホテルの奥座敷では賭博の連中が毎晩集會して勝敗に騷ぎ居る否な本職にして居るとの事記者先生御存なきや面に僞善を裝て裏で極惡非道を働く輩です宜敷精探の上大に筆誅せられよ(一々見知生)▲營口醫者全体藥價の高價と度々診斷料を取られるには甚だ閉口する醫は仁の術とこそ云ふに我らの日雇稼人は一寸病氣しても容易に醫者へ見せる事が出來ぬ又異逆施藥患者として行くは精神に於て恥る次第である何とか今少し安く願はれませんか(日雇人)

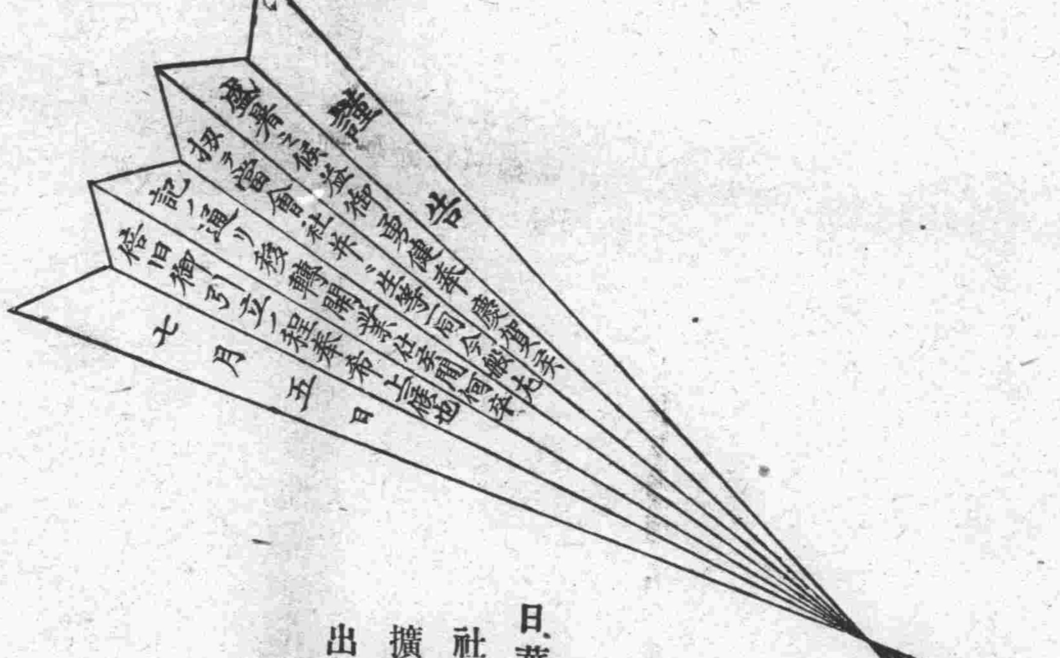

廣告

英治洋行
今般左記の處へ移轉仕候
永世街甲一六六(舊山田醫師邸)
英治洋行

諸鐵工製作
山船舶機械鐵工
鐵便鐵道附屬鐵工
土木建築用鐵材料
其外鑄物諸般
營口綏定門街
ブウレシ商會東
川喜鐵工所

靴製造并に修理
右安價を以て確實迅速に調製可仕候間御注文の程奉願上候也
營口元神廟街郵便局官舍向ひ
桑田靴店

安奉鐵道安東縣驛ヨリ五龍背驛迄一時間半
温泉場ハ五龍背驛ヨリ僅カ一丁
眺望絶佳今ヤ新緑滴タルノ下清流掬スベキノ仙境タリ
滿韓境上
唯一樂園
五龍背温泉
當温泉ハ元陸軍療養所ニシテ今回公衆ノタメニ開放セラレシモノナリ
効能ハ脚氣、痔疾、刀瘡、神經病、胃病、子宮病、僂麻質斯、黴毒、癩病等ニ特効アリ



營口永世街八一號
第二市場停車場前
(電話一七一番)
日華製藥合資會社
社長　山田長
擴張主任　御前正之助
出納主任　中里巳午太
外一同

資本金三十萬圓
積立金百二十萬圓
被保人五萬人餘
大同生命保險株式會社
社長　廣岡久右衛門
營口代理店
松茂洋行
目下社員高木忠出張罷在り簡易に契約可致候條續々御申込相成度奉希望候

洋服調製
拜啓各位倍々御清榮之段大賀之至りに存候陳者弊會雜貨部に於て今回洋服調開業と同時に職工を撰み且つ新珍柄取揃大勉強可仕候條多少に不拘御注文被下度奉願上候　敬白
日營貿易商會

## 新築廣告

一 貸家 間口三間 奥行四間 八戸

鐵嶺西門外停車場通り 商品陳列場附近 西洋風日本建

右は鐵嶺屈指の地にして目下建築中に付本月下旬には落成致候間御希望の御方は至急御來談あれ

明治三十九年七月

營口西北街 裕盛號

鐵嶺西門外大街 裕和盛支店

鐵嶺支店雜貨部並に鐵道運河運輸部をも仝時に落成仕候間移轉の上は大改革を爲し貴需に可應候條御引立の程伏て奉願候



來る十五日午後三時（營口時間）より晴雨に拘はらず永久橋朝日館に於て在營口本邦人親睦會開催致すべく候間萬障御差繰御參會被下度候也

追て前日迄に會費一圓五十錢左記最寄の處へ御持參入場券御受取被下度候

明治三十九年七月十二日

## 牛莊日本人會

西北街 牛莊日本人會
元神廟街 加藤洋行
二本町 高坂洋行
元神廟街 平岡公司
青堆子 宮崎工程局



○板材木 ○蚊張 ○金物類 ○金庫 ○疊建具 ○花莚 ○椅子テーフル ○ペンキ ○洋燈類 ○文具 ○鰹節雜魚 ○紙類 ○酢醬油 ○罐詰 ○其他雜貨色々

新荷着大安賣

營口西北街
## ㊖ 石光洋行

遼陽西門外 石光洋行支店



## 新着荷

裝飾用簾 洋食用品 肉碎器 秤卅六貫以下種々 手提金庫 コッピー用附屬品（電話五號）

窓掛及附屬品 夏帽子各種 戸田式濾水器 宇治新茶 ワイシャツ及カラー 學校用文房具各種 各種復寫簿

關東公司雜貨部



## 氷

飲料好適 軍政署許可 田庄臺大盛貯氷公司

發賣元 營口元神廟街成功號三階（電話一三四）田庄臺大盛貯氷公司販賣部

特約店
大連信濃町市場前 大原商店
營口二本町 丸山氷室
營口永世街 衛生軒
營口永世街平野町角 山田氷室
營口第二市場前 松木氷室



官准老牌 登錄商標

桂林

## 神効臭蟲藥粉

各大博覽會名譽賞牌數個受領

另名驅除諸蟲藥粉（藥價）每罐洋一角

購置者宜保置於乾燥無濕之處以防過濕氣

大日本始祖 發售本舖 營口永世街 回天堂三木大藥房（電話百九十番）

代售處 大阪伏見町堺筋東入（電話東二四六六番）淸水桂林堂藥房

同 遼陽西街 足立大藥房

本堂鑒製神効蟲藥粉專驅除臭蟲、乞蚤、虱子、紙蟲、蝎等一切毒蟲効驗頗異常眞希世之妙藥也即床榻、書棚、衣架等之處撒此藥所有毒蟲立皆斃死又有家畜如猫狗鳥類及各種毛皮毛絨等受蟲傷者擦入此散於羽毛中則蟲盡死又將此散置入火中焚之蚊蟲蒼蠅等聞之或斃或逃矣然人吳食之毫無貽害眞居家行旅不可欠之神散也



## 滿洲第一 湯崗溫泉

風景佳絶、旅館、料理、遊技完備

効能、胃病、脚氣、神經痛、子宮、刀瘡

營口○—大石橋○—海城○—湯崗溫泉全停車場□—遼陽○—奉天○



和洋會席 御料理

一弊店の特色は座敷廣くして大宴會に適當なり宴會の時は舞台に造附且又會費等は特に割引大勉强仕候

各位樣

營口永世街二本町
## 日本館
（電話百三十）



## 廣告

高麦酒スペシヤルライト等

スペシヤルライトは東洋に於ける外國製麥酒を驅逐せんが爲め特に釀造せるものにして原料精撰風味高尚夏季唯一の好飲料たるは世上已に定評あり

本月一日より麥酒取引は一切現金にて御願申上候

六月

釀造元 大日本麥酒株式會社

滿洲一手販賣店 營口元神廟街 關東公司雜貨部（電話五番）

分店 奉天四平街電話十三號 關東洋行



自造 煉瓦●瓦 並に各種石材販賣

營口青堆子
## 加州組
（電話八十六番）



醇良日本酒 金盛

サツポロビール

大販賣 和洋雜貨 洋酒化粧品 酒類 食料品

孔雀印平野水

## 千賀洋行
奉天鐘樓南大路西 千賀洋行支店
奉天小西關大街路北



石材 石灰 大販賣

## 英治洋行
（營口西北街）（電話三二）



清國の情況を知るは現下の急務なり清國の情況を知らんと欲せば先づ組織の眞相を知らざる可らず老帝國政府の眞相を知らんと欲せば乞ふ斯書を一讀せよ

## 支那叢書第壹編 支那政府組織
全 定價一圓

軍人諸君には特に一割引とす部數に限りあり至急御申込あれ

販賣所 營口軍啓街 滿洲日報社



## 御披露

小亭義皆樣の御引立を蒙り日に増し繁昌に趣き候に付て今般京都より指折の藝妓一名及仲居を呼寄一層勉强仕候小亭の特色たる安價と輕便とを以て御客樣の御厚意に酬ひ度候尚夏向きは別に氷部を設け金時白玉何なりと御望に應じ可申候間何卒倍舊御引立の程伏て奉願上候

月 日 元神廟街 翁亭



## 西海洋服店

歐米各國最新流行形

永世街一四一（森病院三軒目）電話百二十七號



## 資本金參拾萬圓
日清合股

㊖昌

營口元神廟街第貳九八號

滿洲昌圖株式會社 營口分局

總局 盛京省昌圖府東街

既設分局 牛家屯車站、昌圖車站、四平街、通江口、大連、遼陽

本公司經官准認眞開辦左開生理

一、東淸鐵道轉運
二、昌圖以北馬車運送
三、轉運貨物保險
四、抵貨罹兌
五、各支店所在地棧房

兼辦關內外鐵道又海外轉運（與大清通運公司連接）東清鐵道沿路極要各站分局現方在設備中 倘蒙惠顧貨客親自到本號房及各處分局照房商議爲荷特謹白 倘有途中偷竊水濕毀壞短少等之損傷本公司言明按卸地市價包補此



## 喜久洋行

啓者本行專售東洋各種木料板片及亞鉛洋鐵瓦東洋大塊炸子消毒生石灰洋釘木炭等物敝行在青堆子自置棧房堆積貨物裝船裝車一概方便物美價廉格外公道倘蒙中外紳商賜顧者請到本行面議是荷

開設永世街第二小鐵道市場路東

本行主人謹白（電話一五二）



土木建築用諸木料 板硝子類 マソイド便利瓦 九州セメント オールドスコツチウヰスキー

廉價販賣

營口青堆子綏定門外
## 志岐組
商業部



## 病室増築輕便入院

是迄病室少く多數の貴需に背くを遺憾とし今回更に增築し輕便と懇切を主とし一層院務を擴張し汎く專門の功果を收とす

○全身魔醉○局處魔醉○
○嶄新器械○無痛手術○
○梅毒○婦人科○外科○胃腸病 專門

日本醫院



## 牛莊松岡病院

內科 外科 眼科 婦人科診療

入院治療を諾す

殊に外科は無痛手術を施し梅毒淋疾痔疾皮膚病耳鼻咽喉諸疾は嶄新根治的療法注射療法或は血清療法を施す

元神廟街第百三十四號

全科醫士 松岡玄雄（電話一五一番）

## 宮門抄

十七日　兵部　太僕寺　廂白旗値日無引見　色楞額續假五日　芬車續假十日　輿伯請假十日
召見軍機　翰林院遞封奏二件
十八日　刑部　都察院　大理寺　廂紅旗値日無引見　薄鋼假滿請　安秀吉請假十日
召見軍機　葛寶華

## 上諭恭錄

十八日奉
上諭安徽鳳潁六泗道員缺着玉山補授欽此

## 奏議

### 直督袁奏縷陳直隸學務情形摺

奏爲縷陳直隸歷年學務情形嗣後責成提學司續加推廣恭摺仰祈　聖鑒事竊臣迭奉　諭旨立停科舉多建學堂內設學部以總匯其成外設提學司以專司其事又奉　欽定教育宗旨頒示天下仰見　聖謨廣遠陶鑄萬民一道同風莫名欽忭臣維五洲之强弱觀其教育之重輕經國要圖莫此爲鉅臣忝膺疆寄責有攸歸數年以來勉力經營稍獲就緒改良進步尚無窮期所有現辦學務情形敬爲　皇太后　皇上縷晰陳之臣於光緒二十八年到任之始大局甫定人心思治即督飭省會暨各府廳州縣徧辦學堂先後設立學校司大學堂師範學堂中學堂小學堂等奏明在業嗣於二十九年奉到學務大臣　奏定章程遵改學校司爲學務處裁撤專門普通編譯三局分設六課各專責成天津大學堂設立多年程度頗高業經分別設立專科照章作爲大學即名北洋大學堂改省城大學堂爲高等學堂其餘實業中小各學堂名目課程俱改從定章以歸一律數年以來剴切曉諭懲惰奬勤公益漸明浮言不起官紳協力風氣潛移故以彫敝之餘而捐貲設學者不絕公立私立月有所聞隨刊發表式分別塡注通計現有學堂數目計北洋大學堂一所高等學堂一所北洋醫學堂一所高等工業學堂一所高等農業學堂一所初等農工業學堂暨工藝局附設藝徒學堂二十一所優級師範學堂一所初級師範學堂及傳習所八十九所中學堂二十七所高等小學堂一百八十二所初等小學堂四千一百六十二所女師範學堂一所女學堂四十所吏胥學堂十八所此外尚有客籍學堂圖算學堂電報學堂各一所凡已見冊報者入學人數共八萬六千六百五十三人而半日半夜等學堂不計焉合武備巡警等學堂以及冊報未齊總數不下十萬人惟是政由草創前無所因願力雖宏措施匪易計年課績效止於斯入手之初人不知學堂爲何事編制無法教授無方錯繆雜糅亟須釐正於是設研究所以求其精官紳之視學堂與書院等敷衍苟且幾成具文甚者造作謠言横生阻力非嚴加考覈則曷樹風聲於是派查學員以糾其失東西各國學校林立若盡仰公家斷難徧給㠯宜家喻戶曉因地設區董勸兼施强聒不舍於是立勸學所以作其氣鄉愚闇於外事蔽於恩聞化導無人遂成隱患虎門讀法太史陳詩厥意堪師事半功倍於是立宣講所閱報所以破其蒙凡此數端皆五年中苦心焦思以圖進步之實在情形也顧從前未設專官事權不一茲由學部頒定官制奉　旨遵行嗣後直省興學事宜當責成提學司一手經理除重要學務仍由臣隨時督飭外其餘尋常文牘應由各屬與該司直接以省承轉而免稽延抑臣更有進者教育之道無智無愚必使人人有普通之道德智識技能而後國民之程度增高國力亦與之俱進近世言統計學者歷數地球强國必百人中有九十餘識字之人外國文字一端力求淺顯英法以二十五六字母爲本體日本以假名五十字爲切音體用簡賅婦孺易解吾華文字艱深未能普及中人以下習爲顓愚其難一也五方之民言語不通閩越吳楚有如重譯因是參差遂生畛域定章雖云各學堂皆學官音而官話一科尚未添入各操土音動多扞格其難二也各國之民視國如己君民一體上下一心故民數不多而皆足自立我國民俗以不知國事爲常危難當前熟視無覩稍加裁抑橫決爲虞惟於學校之中寓開通之意使中外大勢法制大綱童而習之長而官之對於內有同舟共濟之心對於外有親仁善鄰之志則國民主義亟待昌明更非旦夕所能收效其難三也至於推家庭教育之原則女學章程必須頒布以尚武精神爲重則兵式體操必須通行綜是諸端皆關全局是在　聖明主持於上部臣贊襄於下臣自當勉竭愚忱督同提學司實力整頓期使邑無不學之子家無失教之童積以歲時或得稍效尺寸耳所有各府廳州縣各種學堂另具表式照章彙案咨送學部查核謹就現辦情形恭摺具陳伏乞　皇太后　皇上聖鑒訓示謹　奏奉　硃批學部知道欽此

## 中外要聞

●擬揀大員赴伊犁　前伊犁將軍長電北洋派員幷赴伊以便訓練新軍並聞長少白軍帥電袁督再選知兵大員赴伊督練以資坐鎭聞袁慰帥與練兵處商有擬請揀徐軍門邦傑赴伊之說

●咨請剿辦匪徒　聞順天府陳大京兆現因遵化薊州時有匪人勾結僧道在村落造言生事滋擾地方應咨請練兵處大臣擬請調派兵弁前往剿辦

●擬聘日本顧問官　官場人云新簡稅務大臣鐵尚書與唐侍郎議商因中國官員於海關情形不甚熟悉擬欲延聘日本專門財政家一人充當顧問官以期襄佐整頓財政

●嚴禁苛索雜捐　聞日前朝廷寄各省督撫略謂朝廷舉行新政需欵浩繁不得已加抽各項雜稅近聞各省以辦理新政爲名時有勒捐情事現値時局日艱小民困苦異常豈宜再容蠹員剝削著各該督撫隨時稽察通行嚴禁倘有不肖員紳藉端勒派務必從嚴懲治等諭

●愼選閱兵大臣總統　聞練兵處王大臣會商本年河南舉行秋操所有總統責任綦重應即電商直參督酌愼選數員以便屆斯奏請欽派

●條陳商埠辦法　某言官條陳云現在各處自開商埠者日增一日必須訂定權限發明第一件商埠與租界之權限必須劃淸第二件商埠原係爲振興本地商務而設然既爲商埠自外可不禁人共事交易第三件雖准外人共事交易然不得開設行棧以及購置田房等產業第四件商埠與租界有別不但外人兵力不能達入即領事之權力亦不能侵及

●廕皇使條陳練兵　卸任駐德國欽使廕昌日前上一封奏聞係條陳練兵自强之事其續探

●美政治家之演說　美國政治家普賴楊君係民政党候補總統於英京倫敦市美國獨立祭日演說據云凡我白人宜訓令黑人種以知有方並對於東亞人群待以最高之道理是即先民之天職也又對日本國運勃興頗形歡悅並期中國必釐革弊政刷新國運以與列國有齊駕並驅之一日也云云

●英議增入教育案欵　英國議員巴列爾君提議將修正教育法案之第二節即由十四欵至二十四欵妥爲加入

●美罐肉適宜衛生　美國農業協會宣明該協會擬預備一切以檢察由牛羊遊牧草地以及製造罐肉以期萬無貽誤並表明當道官憲罐面畫押記號以証其質眞肉美洵爲衛生適之宜材料云

●彈壓新建民變　贛省新建縣之居民對於教案辦法頗抱不嫌聚集多人將滋生風潮由地方官派兵前往彈壓

●吉安民變　贛省吉安府居民刻揭竿滋事係因捐稅之故

滬嚴緝革命党　出洋大臣澤尚二欽使抵滬一事恐有反對党謀爲不測故由江督周玉帥飭令瑞觀察物色革命党嚴重警戒以期萬無遺誤

●体操會員赴宴　滬埠体操會員約計四百餘名排列成隊行於街衢赴瑞觀察之招宴事竣解散

●林公使到京消息　新簡駐京日使林權助君擬於月之二十一日由旅順搭兵輪赴津勾留一日或二日然後來京履任聞在津日本官商居期擬歡迎欽使刻正豫備一切頗形忙碌並聞林欽使俟謁見　兩宮呈遞　國書之後再赴津晉謁袁督云

●恭送義國親王　義國費爾迪安德親王於十八日早車出京赴津有中外官紳赴車站恭送頗形擁擠

●日改總督爲都督　東報云前年俄國租借大連時由總理衙門與俄國商定不用總督字樣然此次日本政府與中國訂約租借大連且約內申明一切辦法照俄國之例斷不改變等語故日本政府決計擬改關東總督官制以爲關東都督不用總督字樣以符條約不久即見明文云

●擬議中日運輸營業章程　聞外部因日本將南滿洲鐵路章程發表故欲按照中日條約第七欵由中日互派委員妥訂南滿洲鐵路與中國鐵路接聯運輸營業章程外部止在商議之際一俟議妥即照會日公使提議

●中日合辦銀行　聞有日商深水十八君與華商合股已在營口開設正隆銀行以聯絡中日商務該行資本十六萬兩與中日各銀行聯絡辦理存欵匯兌借欵等項故營口官商受其利益決非淺鮮云按中日兩國不但於政治上利害相關亦且於商務頗有密接關繫誼應和衷協力推誠共濟以維大局深水君等有見於此中日合股銀行實爲可賀之景象執筆人深望自此而後中日商紳仿照此舉開設兩國合股事業以聯絡商務而共受其益焉

●佃顧問告退回國　直隸財務顧問官佃一豫君此次告退回國已經袁督允認日內將回國聞日本政府刻已簡派佃君充任日本興業銀行副總裁云

●英訪員之遊奉　倫敦泰晤士報駐京訪事人莫利森君前經出京赴三省遊歷聞該訪事人前至新民屯考察遼河巡橋是否有妨于民船往來已於月之十五日至營口擬由再赴奉省各處遊歷

●政府對閩督之意見　政府消息王大臣議及俟端制軍回國後擬請留內用所有閩浙總督一缺即以崇軍帥實授所有福州將軍缺擬即裁撤現正籌議

●電請添設官缺　聞綏遠城將軍電致政府謂因大青山一帶牧地開墾村落甚密應擬添設官缺以資治理俟核示後即行具摺入奏

## 雜報

●人面桃花　昨聞埠民相傳有一山左王姓者素於煙台附近各島作小販商業其年逾而立乃癖游花嬪交一中年娼妓久則流連蕩費資本已空致無生計與妓謀往營埠來游奈無資斧王回家將房園折賣得金若干偏遇里中一少婦據一幼兒五齡孤貧度日而不守帷簿不勝狂蜂紛擾甘願從王同游營口因携兒仝王先於烟臺住有半月耗王多資遂仝其嬪交之妓買舟來游本埠將下船時遇有東埠某客棧之船拉子某甲船拉子者乃往本棧攬拉外來行客者也而甲係該少婦同里曩曾有舊因幷王等皆攬拉入棧乘間誘婦他室詢問來由婦向述原委甲挑之曰彼現有嬪交舊好同來豈能與汝肺腑相傾耶不過將汝作錢樹子耳婦被桃心變遺兒於棧已乃往他處隱身王赴街市旋回僅見斯兒不見該婦詢同他人莫有知者王出諮詢兩日杳無影响及旋回該婦之兒亦無踪跡王明知某甲所爲無可奈何乃移其舊好之妓他處出資募人諮訪婦處適有知者謂婦於五臺子某氏之家隱匿乃指示其門戶甚悉王乃獨往入門先見婦兒於院嬉戲王問爾母何在兒不答詎婦早由窓窺王踰後垣遁矣及王趑趄入室而婦已不在室內人謂王胡爲悄入人家屋宅誣係白晝掩竊財物之賊飽以老拳尙要執送和平區所經人緩頰乃得釋放以致王時下茫無宗主或聞婦於東或聞婦於西往返諮詢徒涉奔走云

●查員賺帽　昨有東城人來云前月有趙軍帥之查員扮作常人形狀沿向鳳凰城旅店宿住晝間或向茶肆烟館等處游自云玉姓字質堅皆不識其爲軍帥之暗查也乃查及邊外諸燒鍋規模一切悉俱始將公事出漏云云衆燒鍋行知其爲省會軍憲所差共醵賄銀四百餘兩餽贈某員堅辭不受後查安東縣斗秤局遇某烟舖來烟草壹箱提之甚重因秤權之重於其他烟箱倍蓰揭而視之上二層係烟草下之滿貯土藥該舖央人再四關說甘贈實銀拾錠某亦決不肯受云余受此賄易耳奈公事何既其去後月餘亦未聞該舖有何驚動若爾暗查可謂罕得云

●祈雪赦囚　昨聞天津來人云裏省一帶久形亢旱田苗多有未得施耕者因而府縣各官請明上憲率各邑民一体禱雨先是有造僞銀圓者八犯被差役捉獲贓據確鑿律應就地正法適値禱雨鋪壇之日施刑於例不宜府尊乃向諸囚矢曰爾罪囚等若能虔誠一心禱得上蒼三日內雨雨即請上命權赦爾等斬刑於是衵諸囚跪於獄院日中祈雨而府縣等官日率屬民向入祭祈詎至第三日天果油然作雲沛然下雨雖未能四野沾足終是及時甘雨故將八囚暫爲赦斬此乃由彼來人所傳未悉果屬實否


行
山海關發前八、一五　五、〇〇　北京發前八、〇〇
塘沽同后二、一〇　四、一〇　天津同　一一、究
天津着三、三四　五、五五　塘沽同后一二、三一前一〇、四五
北京　六、四五　山海關着　六、一〇　六、一
大石橋發前八〇五　后二〇五　大石橋發前
南關嶺后　九〇七　翌后三〇七　奉天　同后
大連着同　九五〇　同　一一五　鐵嶺　着同
開源　昌

木局
價廉採買客人不知謹此廣告
東靑堆子橋南
淡谷木廠

料理

中越大藥房
仕シ賣藥部ハ隨時診察ニ應ス
尙以後吉林長春ヘルピン地方ヘ御越シノ方有之上ハ聊カ御示談申上度義有之候ニ付御都合上御來訪ヲ乞フ

天氣豫報
南西曇り
昨日の氣溫
最高溫度八十八度五　昨年同日　高五度七
最低溫度六十八度〇　低四度〇

爲替相場（七月十一日）
日本向　百〇一圓七十五錢（當票百圓に付）
上海向　七十一兩二分ノ一（同）
天津向　一百四圓十二錢五厘（百弗に付）
芝罘向　一百〇三圓六十二錢五厘

日本品最近物價表
紙類　加藤洋行
一半紙　一〆　二圓九十錢より三圓廿錢
一美濃紙　仝　七圓五十錢
一仙花紙　一帖（六十枚）　六十錢
一塵紙　一〆　一圓七十錢
一仝　一封筒　二十枚綴　三錢二厘以上四錢　百枚　十三錢以上十八錢
室內裝飾品及寢具　矢野洋行
一蒲團　三枚組　六圓九十錢以上六十五圓
一座ブトン　十帖　七圓五十錢以上三十五圓
一寢臺　五圓五十錢以上十四圓
一疊　十枚　二圓六十錢以上三圓
一蚊帳
一麻紹通　一疊敷　八圓
一綿縮通　仝　三圓
一由加多織　仝　三圓五十錢
一　仝　一圓七十錢

## 營口料理店案內

旅館料理　第一樓　營口ホテル　元神廟街九十六號（電話八四番）

料理　入船亭　永世街百八十三號　谷初次郎

料理　一力　營口永世街　店主　堀万助

旅館　日營ホテル　河岸通り　店主　井上源吉

料理　東京館　永世街八十六號　店主　村上京四郎

旅館　東京樓　營口新市場前（電話一八七番、四四番）　店主　熊田粂次郎

旅館　東茂旅館　西北街百七十三號正金銀行西三程

料理　千鳥　元神廟街百三十三號　店主　吉住善藏

料理　沖の島　永世街百六十四號　店主　中川彌三郎

料理　吉野亭　永世街八十六號　店主　坪田正好

旅館　高砂ホテル　西北街（電話一四五番）　店主　片山小みつ

料理　樂々亭　營口元神廟街　店主　武部貞

旅館　大和館　永世街三十四號（電話十一號）　店主　前田九一郎

料理　萬梅　西大門街第百〇四號　店主　田島彌助

料理　まんなをし　永世街字二本町三百五十九号　店主　和田常松

和洋料理　公樂園　南永世街

料理　喜樂亭　營口平野町

旅館　東雲旅館　永世街七號　店主　谷口今朝太郎

料理旅館　醉花園　澁谷旅館　永世街百二十七號　店主　澁田留吉

さるそば　第一更科　第二更科　營口元神廟街　永世街鶴の湯角

和洋料理　松月亭　營口元神廟街一四三号　店主　住松信太郎

料理　都樓　平野町　店主　阪本ちか

旅館　品川館　營口永世街一六五號

## 奉天旅館料理屋案內

商人御定宿　瑞豐館　奉天小西關大街北側　館主　河野嘉吉（電話　號）

會席御料理　高等御旅館　天神樓　奉天小西關大街南側　溫泉付大勉强キレーヂライレヒ（電話　號）

旅館料理店　日盛館　奉天城內灰市街東華門宮殿東側　館主　入江熊男（電話　號）

旅館料理店　梅松館　館主　押尾富次郎（電話　號）

御料理　梅ケ枝　奉天小西門より一丁西の辻北入　館主　辻井ムメ

高等御旅館　茂林館　奉天小西關大街路北（電話二十五號）

旅館料理店　日章館　奉天小西關大什字街南へ入（電話　號）

御旅館　瀋陽館　奉天小西關外大街路北

御定宿　第二東京館　奉天小西關第五分局八〇一〇號　館主　松田平四郎
今回弊館組織に大改良を加へ清潔閑雅を主として旅館を專業に單ら御客樣の御便利を計り內湯新調仕候間御來宿の程奉願上候

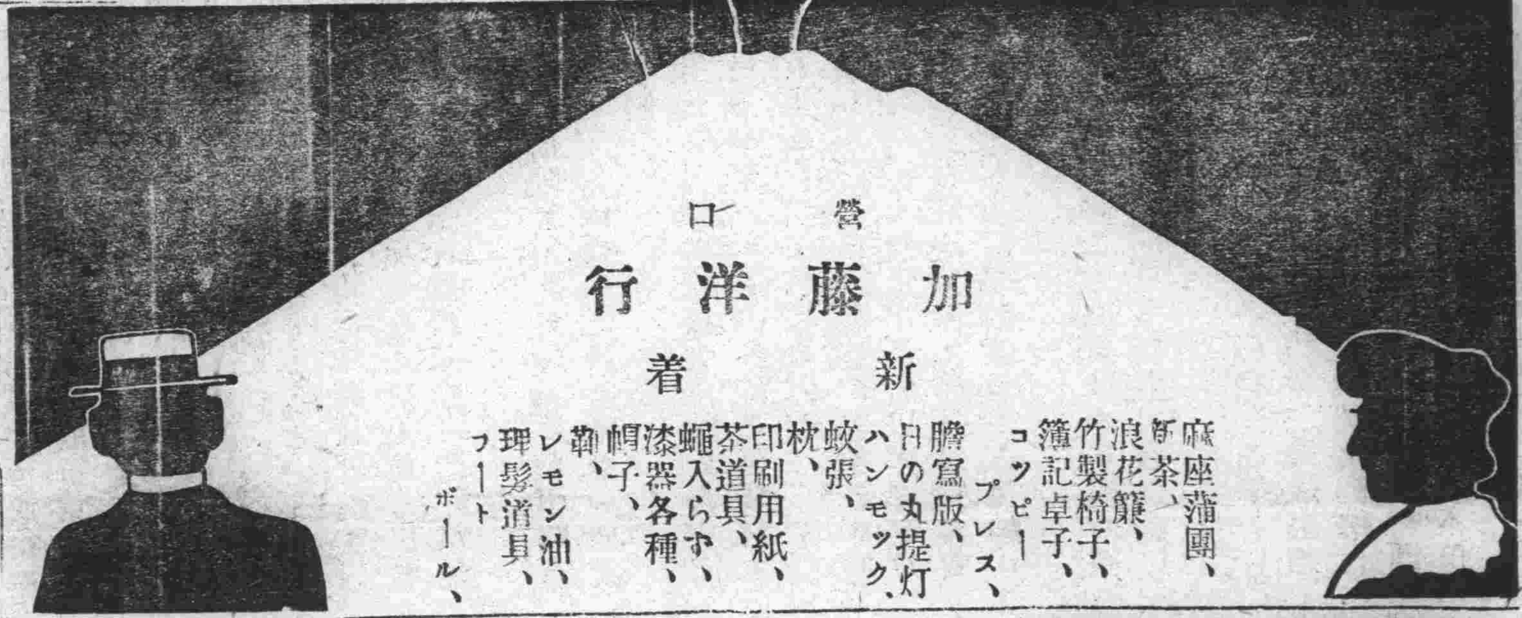
御料理旅館　扶桑館　奉天大西關大什字街　第五分局千〇六十八号　館主　堀田ハル　電話　号

一瀛船貨物運搬業
一浮船及瀨取請負業
右營業精々勉强致し迅速御用辨可仕候
營口南永世街第二市場を西へ入る
遼河運輸　同濟公司

煉瓦販賣
上り窯ニテ日本人ノ製造シタル堅牢ノ煉瓦御望ナレバ當洋行ニテ御需メクダサイ
二本町　高坂洋行煉瓦製造部（電話九十番）

和洋高等御料理　遼陽城內東街一八九號　遼東館　電話　號

御料理旅館　三河樓支店
弊館は奉天城外十間房第一風景美なる地にありて最も納涼に適す今般業務擴張と同時に宏壯なる日本家風の二楷造屋新築ノ樓上等ハ暑に應する設備致置候間續々御光來被成下度伏して奉願上候以上
樓主　川上總吉




料理店　滿月　平野町（電一六二）
滿月支店　平野町入口　店主　青木勝惠

御料理本店　金城館　奉天小西關新水堂街々（電話十九）
御旅館　金城ホテル　奉天小西門街大什字街（電話二〇）

御披露
追々暑氣に相向ひ申候處各位倍御清榮奉大賀候陳は今般當樓擴張と同時に營口支店に於て數十在來の婦人一切入れ替へ東京より江戸生粹の美人數十名を呼寄せ候從つて趣向も更に千編一律の弊を改め候御大樣には一入の御興味を感ぜらるゝ事と奉存候尚樓上等は暑さの設備を改め候御納涼の御散歩の折柄是非共御試遊被下度伏て奉願上候

御料理支店　營口永世街　金城館（電話八三）
御旅館支店　營口永世街　金城ホテル
御料理支店　大連市吉野町　金城館
御旅館支店　大連市吉野町　金城館

和洋御料理　御旅館　奉天軍政署指定旅館　奉天館　奉天城內鐘樓南大街（電話十四番）

日清倶樂部　奉天城內大南門裡大街（電話十五番）
西洋洗濯　麵麭製造　日本大工　靴製造　裁縫　理髪

氷御小賣所

營口三友洋行雜貨部廣告
新荷着
高等化粧品各種　新柄ネキタイ
旅行用鞄及靴　氣發油ランプ
新形夏帽子及鳥打帽子
雨合羽　長靴　姿見鏡各種
四季造花
御婦人用小間物

店頭陳列　つり切
第二回夏物の荷着大賣出し
七月三日より十五日まで
從來の通りくじ付景品を呈す
永世街　キ　木村呉服店（電話八十八番）

上海　中井洋行　專運日本各式紙料
本行開設已歷多年曾與日本製造名廠訂有專銷之約凡新聞紙料印書籍各式紙料莊票包棉紗料草板紙張日本機器連史紙五彩印字連墨其他各件紙料一切統由本行出售　貴客惠顧請至汀西路五十一號門牌可也
中井洋行

土木建築並ニ測量設計請負
營口靑堆子綏定門　志岐組

新着
恵比壽ビール　YEBISU TRADE MARK　登錄商標　DAI NIPPON BREWERY CO. LTD. TOKYO JAPAN　大日本麥酒株式會社
金升洋行
盛進商行

一週年の祝意　寫眞定價半減
七月五日より八月五日迄
木村寫眞館

MANCHURIA DAILY REPORT.
Subscription　4 cts. a copy
80 cts. per month.
$2.30 per 3 months.

本紙定價
一枚ニ付　銀四仙
一ケ月前金　銀八十仙
半ケ年前金　銀四弗八十仙
一ケ年前金　銀九弗六十仙
廣告料　二十一字詰一行一回　銀二十仙